四管区水路通報第４９号

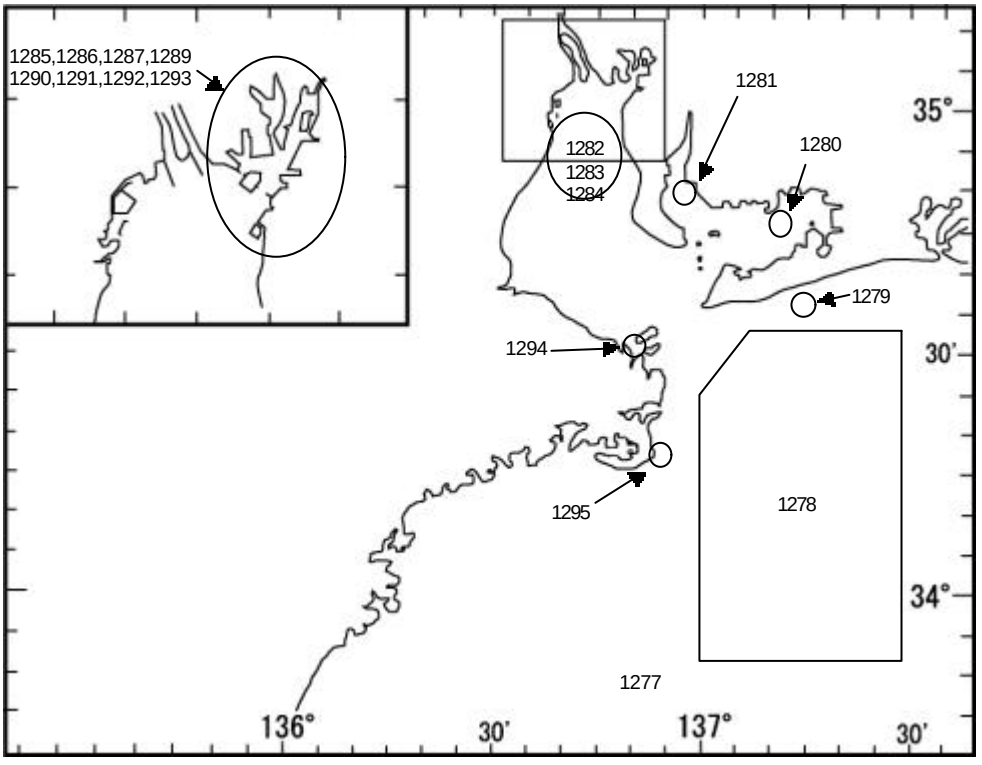
平成１３年１２月１９日　　第四管区海上保安本部

＝＝

第１２７７項	北太平洋北西部	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	海洋観測
第１２７８項	本州南岸	遠州灘	・・・・・・・・・・・・・救難訓練
第１２７９項	本州南岸	遠州灘、赤羽根漁港沖	・・・・・魚礁設置作業
第１２８０項	本州南岸	三河港北部	・・・・・・・・・・ヨットレース
第１２８１項	本州南岸	衣浦港	・・・・・・・・・・・・環境調査
第１２８２項	伊勢湾北部	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	潮流観測
第１２８３項	本州南岸	常滑港沖	・・・・・・・・・・・灯標廃止
第１２８４項	本州南岸	常滑港沖	・・・・・・・・・・・灯浮標現状変更
第１２８５項	名古屋港	第１区	・・・・・・・・・・・・救難訓練等
第１２８６項	名古屋港	第１区	・・・・・・・・・・・・航泊禁止
第１２８７項	名古屋港	第１区	・・・・・・・・・・・・航泊禁止
第１２８８項	名古屋港	第１区、第２区	・・・・・・・・桟橋改修工事
第１２８９項	名古屋港	第３区	・・・・・・・・・・・・潜水作業
第１２９０項	名古屋港	第４区	・・・・・・・・・・・・海上運搬等作業
第１２９１項	名古屋港	第４区	・・・・・・・・・・・・水路測量
第１２９２項	名古屋港	第４区	・・・・・・・・・・・・観測機器設置等
第１２９３項	名古屋港	第５区	・・・・・・・・・・・・環境調査
第１２９４項	本州南岸	鳥羽港	・・・・・・・・・・・・潜水作業
第１２９５項	本州南岸	大王埼、波切港	・・・・・・・・ボーリング調査

◎　四管区水路通報の発行について

＝＝



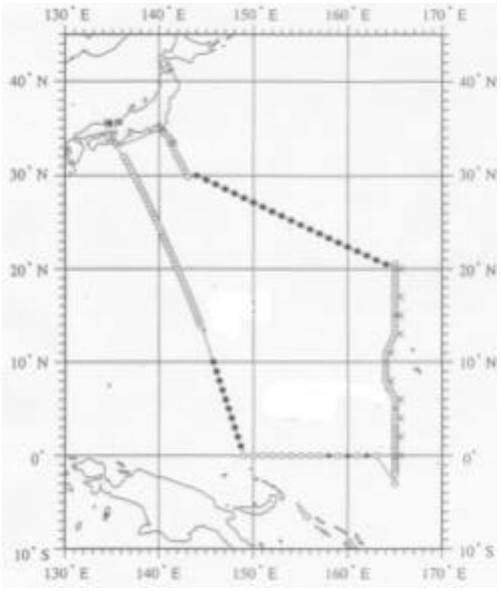
１３年１２７７項　　北太平洋北西部　海洋観測

下図に示す区域で調査船「啓風丸」(1,483トン）による海洋観測が実施される。

期　間　　平成14年1月17日～3月6日まで

海　図　　１０７２

出　所　　神戸海洋気象台



１３年１２７８項　　本州南岸　－　遠州灘　救難訓練

期　間　　平成13年1月 7日～10日　（予備日1月11日）0900～2000

平成13年1月15日～17日　（予備日1月18日）0900～2000

平成13年1月21日～24日　（予備日1月25日）0900～2000

平成13年1月28日～31日　0900～2000

区　域　　下記5地点を結ぶ線により囲まれる区域

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-33-00N　137-30-00E	34-33-12N　137-29-49E
(2)	33-50-00N　137-30-00E	33-50-12N　137-29-49E
(3)	33-50-00N　137-00-00E	33-50-12N　136-59-49E
(4)	34-25-00N　137-00-00E	34-25-12N　136-59-49E
(5)	34-33-00N　137-10-00E	34-33-12N　137-09-49E

備　考　　(1)飛行機3機，ヘリコプター5機が訓練に参加する。

(2)照明弾、信号筒、マリンマーカー、航法目標弾を航空機から投下する。
ただし、付近に船舶等が存在する場合、投下を中止する。

海　図　　Ｗ７０－６１Ｂ－Ｗ６１Ｂ

出　所　　航空自衛隊小牧基地

１３年１２７９項　　本州南岸　－　遠州灘、赤羽根漁港沖　魚礁設置作業

下記地点で魚礁設置作業が実施される。

期　間　　平成14年1月15日～2月28日までの0800～1700

位　置　　下記地点付近

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-33.8N　137-13.7E	34-34.0N　137-13.5E

標　識　　作業区域には玉ブイを設置する。
海　図　　Ｗ７０－Ｗ６１Ｂ
出　所　　鳥羽海上保安部

１３年１２８０項　　本州南岸　－　三河港北部　ヨットレース
下記区域でヨットレースが実施される。
期　間　　平成14年1月13日の0900～1700
2月10日の0900～1700
3月29日～31日の0900～1700
区　域　　下記地点を中心とする半径1㎞の円内

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-47-22N　137-15-31E	34-47-34N　137-15-20E

備　考　　警戒船を配備する。
海　図　　Ｗ１０５７Ａ－Ｗ１０５２
出　所　　三河港長

１３年１２８１項　　本州南岸　－　衣浦港　環境調査
下記地点で環境調査が実施される。
期　間　　平成13年12月20日～平成14年1月19日までの1500～2200
位　置　　下記2地点

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-48-16N　136-59-58E	34-48-28N　136-59-47E
(2)	34-48-11N　136-59-44E	34-48-23N　136-59-33E

海　図　　Ｗ１０５６
出　所　　衣浦港長

１３年１２８２項　　伊勢湾北部　－　潮流観測
伊勢湾北部で測量船「いせしお」による漂流ブイの追跡観測が実施される。
期　間　　平成14年1月15日～18日までの1100～1500
区　域　　下記6地点により囲まれる区域

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-57N　136-46E	34-57N　136-46E
(2)	34-57N　136-49E	34-57N　136-49E
(3)	34-55N　136-49E	34-55N　136-49E
(4)	34-55N　136-44E	34-55N　136-44E
(5)	34-56N　136-44E	34-56N　136-44E
(6)	34-56N　136-46E	34-56N　136-46E

標　識　　測量船は白赤白のえん尾旗を掲げる。
海　図　　Ｗ９５
出　所　　四本部水路部

１３年１２８３項　　本州南岸　－　常滑港沖　灯標廃止
下記２基の灯標が廃止される。
期　間　　平成13年12月21日（予定）

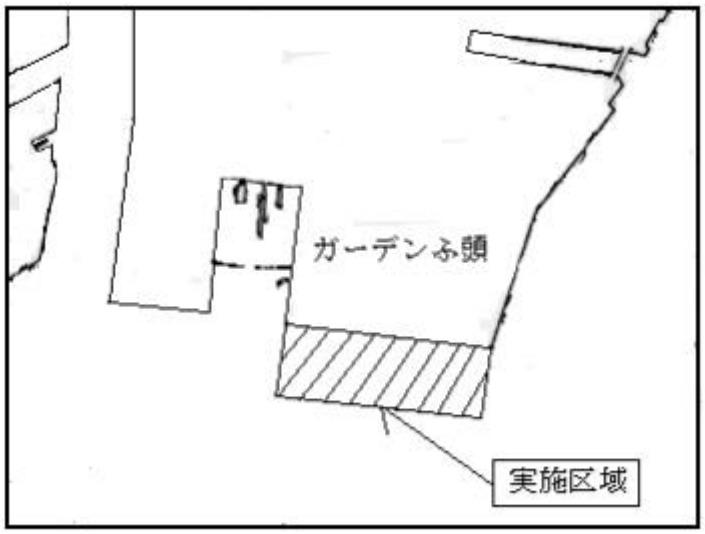
名　称　　中部国際空港空港島工事Ｚ１灯標
　　[日本測地系]　　[世界測地系 WGS-84]
位　置　　(1)　34-50-34N　136-49-54E　　34-50-46N　136-49-43E

名　称　　中部国際空港空港島工事Ｚ３灯標
位　置　　(2)　34-50-15N　136-49-49E　　34-50-27N　136-49-38E
海　図　　Ｗ９５
出　所　　四本部灯台部

１３年１２８４項　　本州南岸　－　常滑港沖　灯浮標現状変更
　　下記の灯浮標は次のとおり現状が変更される。
期　間　　平成14年1月7日（予定）
名　称　　中部国際空港空港島工事Ｖ灯浮標

位　置　　[日本測地系]　　[世界測地系 WGS-84]
　　（変更前）　(1)　34-51-39N　136-49-50E　　34-51-51N　136-49-39E
　　（変更後）　(2)　34-51-41N　136-49-49E　　34-51-53N　136-49-38E
海　図　　Ｗ９５－Ｗ１０５１
出　所　　四本部灯台部

１３年１２８５項　　名古屋港　－　第1区　救難訓練等
　　ガーデンふ頭前面海域で救助訓練及び放水訓練が実施される。
期　間　　平成13年12月21,25日の1000～1200
　　平成14年 1月 8日の1000～1200
備　考　　(1)警戒船を配備する。
　　(2)ヘリコプター2機、消防艇2隻が参加する。
海　図　　Ｗ１０５５A
出　所　　名古屋港長



１３年１２８６項　　名古屋港　－　第１区　航泊禁止

ガーデン埠頭南側の花火大会実施に伴い、航泊禁止区域が設定される。

期　間　　平成13年12月24日の1930～2020

区　域　　下記位置を中心とする半径300mの円内

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	35-04-59.9N　136-53-04.1E	35-05-11.6N　136-52-53.4E

標　識　　禁止区域には赤旗及び黄灯付浮標を設置する。

備　考　　(1)警戒船を配備する。

(2)花火打上用台船は当日1100から行事終了までの間、打上地点に設置される。

海　図　　Ｗ１０５５A

出　所　　名古屋港長公示第13-15号

１３年１２８７項　　名古屋港　－　第１区　航泊禁止

ガーデンふ頭前面海域の消防出初式実施に伴い、航泊禁止区域が設定される。

期　間　　平成14年1月13日の0945～1200

（出初式区域）

区　域　　下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	35-05-08.0N　136-53-16.0E	35-05-19.7N　136-53-05.3E
(2)	35-05-04.5N　136-53-15.5E	35-05-16.2N　136-53-04.8E
(3)	35-05-06.3N　136-53-00.0E	35-05-18.0N　136-52-49.3E
(4)	35-05-09.7N　136-53-00.5E	35-05-21.4N　136-52-49.8E

（花火打上げ区域）

下記地点を中心とする半径50mの円内海域

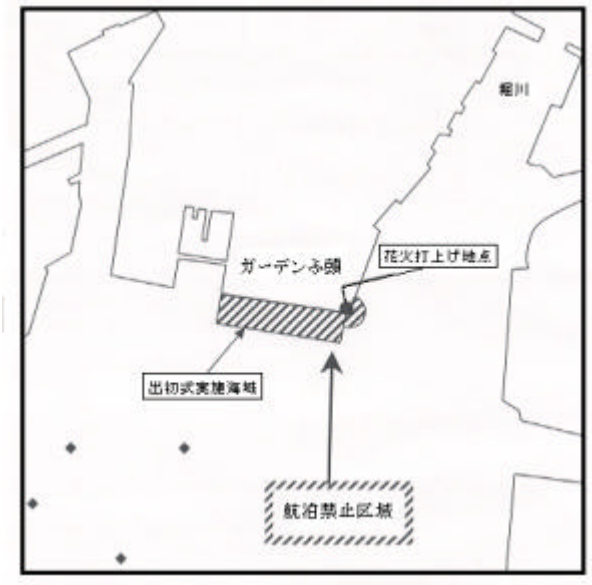
(5)	35-05-08.0N　136-53-16.0E	35-05-19.7N　136-53-05.3E

備　考　　(1)警戒船を配備する。

(2)ヘリコプターからの降下訓練及び放水訓練が実施される。

海　図　　Ｗ１０５５A

出　所　　名古屋港長公示第13-14号



１３年１２８８項　　名古屋港　－　第１区、第２区　桟橋改修工事

潮見ふ頭（9号地）で桟橋改修工事が実施される。

期　間　　平成14年1月7日～3月2日（予備日3月4日～15日）までの日出～日没

区　域　　下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	35-04-09.0N　136-52-54.4E	35-04-20.7N　136-52-43.7E
(2)	35-04-17.1N　136-52-54.7E	35-04-28.8N　136-52-44.0E
(3)	35-04-16.9N　136-53-04.6E	35-04-28.6N　136-52-53.9E
(4)	35-04-07.7N　136-53-04.3E	35-04-19.4N　136-52-53.6E
(5)	35-04-07.7N　136-53-03.5E	35-04-19.4N　136-52-52.8E

備　考　　(1)潜水作業を伴う。

(2)警戒船を配備する。

海　図　　Ｗ１０５５A

出　所　　名古屋港長

１３年１２８９項　　名古屋港　－　第３区　潜水作業

高潮防波堤知多堤で潜水作業による生物調査が実施される。

期　間　　平成14年1月14日(予備日1月15日)の日出～日没

位　置　　下記地点付近

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-59-12N　136-50-05E	34-59-24N　136-49-54E

海　図　　Ｗ１０５５A－Ｗ１０５５B

出　所　　名古屋港長

１３年１２９０項　　名古屋港　－　第４区　海上運搬等作業

下図に示す区域で積み込み、海上運搬、荷揚げ作業が実施される。

期　間　　平成13年12月20日～平成14年1月10日（予備日平成14年1月11日～31日）までの日出～日没

備　考　　警戒船を配備する。

海　図　　Ｗ１０５５A

出　所　　名古屋港長

１３年１２９１項　　名古屋港　－　第４区　水路測量

日光川及び新川河口付近で水路測量が実施される。

期　間　　平成14年1月7日～19日（予備日1月20日～25日）までの0800～日没

区　域　　下記5地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	35-03-47.6N	136-50-38.0E	35-03-59.3N	136-50-27.3E
(2)	35-03-24.2N	136-50-38.0E	35-03-35.9N	136-50-27.3E
(3)	35-03-24.2N	136-50-12.3E	35-03-35.9N	136-50-01.6E
(4)	35-03-54.3N	136-49-36.0E	35-04-06.0N	136-49-25.3E
(5)	35-04-07.9N	136-49-34.6E	35-04-19.6N	136-49-23.9E

海　図　　Ｗ１０５５A

出　所　　名古屋港長

１３年１２９２項　　名古屋港　－　第４区　観測機器設置等

下記地点に流速計等が設置され、流況調査が実施される。

期　間　　平成14年1月8日～24日(予備日1月25日～2月4日)までの日出～日没

位　置　　下記10地点

	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	35-05-16.8N	136-50-26.2E	35-05-28.5N	136-50-15.5E
(2)	35-04-38.3N	136-50-28.7E	35-04-50.0N	136-50-18.0E
(3)	35-04-26.8N	136-50-25.7E	35-04-38.5N	136-50-15.0E
(4)	35-04-14.8N	136-50-21.9E	35-04-26.5N	136-50-11.2E
(5)	35-04-33.3N	136-50-16.7E	35-04-45.0N	136-50-06.0E
(6)	35-03-34.8N	136-50-21.4E	35-03-46.5N	136-50-10.7E
(7)	35-03-38.7N	136-50-50.0E	35-03-50.4N	136-50-39.3E
(8)	35-04-47.3N	136-50-50.6E	35-04-59.0N	136-50-39.9E
(9)	35-05-20.0N	136-50-40.2E	35-05-31.7N	136-50-29.5E
(10)	35-04-24.3N	136-49-37.2E	35-04-36.0N	136-49-26.5E

標　識　　設置箇所には赤白旗及び簡易灯を設置する。

備　考　　潜水作業を伴う。

海　図　　Ｗ１０５５A

出　所　　名古屋港長

１３年１２９３項　　名古屋港　－　第５区　環境調査

南5区周辺で水質・底生生物調査が実施される。

期　間　　平成14年1月11日まで（内3日間）の日出～日没

平成14年1月12日～31日まで（内3日間）の日出～日没

位　置　　（水質調査）下記7地点

	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	34-57-15N	136-48-36E	34-57-27N	136-48-25E
(2)	34-57-48N	136-49-01E	34-58-00N	136-48-50E
(3)	34-57-42N	136-49-22E	34-57-54N	136-49-11E
(4)	34-57-33N	136-49-36E	34-57-45N	136-49-25E
(5)	34-57-11N	136-49-39E	34-57-23N	136-49-28E
(6)	34-56-43N	136-49-30E	34-56-55N	136-49-19E

(7)　34-57-26N　136-49-54E　　34-57-38N　136-49-43E

（底生生物調査）下記18地点

(8)　34-56-34N　136-48-11E　　34-56-46N　136-48-00E
(9)　34-56-51N　136-48-23E　　34-57-03N　136-48-12E
(10)　34-57-07N　136-48-41E　　34-57-19N　136-48-30E
(11)　34-57-15N　136-48-50E　　34-57-27N　136-48-39E
(12)　34-57-27N　136-48-58E　　34-57-39N　136-48-47E
(13)　34-57-39N　136-49-06E　　34-57-51N　136-48-55E
(14)　34-56-32N　136-48-22E　　34-56-44N　136-48-11E
(15)　34-56-47N　136-48-33E　　34-56-59N　136-48-22E
(16)　34-57-02N　136-48-50E　　34-57-14N　136-48-39E
(17)　34-56-30N　136-48-32E　　34-56-42N　136-48-21E
(18)　34-56-43N　136-48-43E　　34-56-55N　136-48-32E
(19)　34-56-57N　136-48-53E　　34-57-09N　136-48-42E
(20)　34-56-27N　136-48-43E　　34-56-39N　136-48-32E
(21)　34-56-39N　136-48-52E　　34-56-51N　136-48-41E
(22)　34-56-52N　136-49-07E　　34-57-04N　136-48-56E
(23)　34-56-25N　136-48-54E　　34-56-37N　136-48-43E
(24)　34-56-36N　136-49-08E　　34-56-48N　136-48-57E
(25)　34-56-47N　136-49-16E　　34-56-59N　136-49-05E

備　考　　潜水作業を伴う。
海　図　　Ｗ１０５５B
出　所　　名古屋港長

１３年１２９４項　　本州南岸　－　鳥羽港　潜水作業

下記区域で潜水士による鋼管杭防蝕工事が実施されている。

期　間　　平成14年2月4日までの日出～日没
区　域　　下記地点付近

[日本測地系]　　[世界測地系 WGS-84]

(1)　34-28-25.5N　136-50-58.4E　　34-28-37.4N　136-50-47.8E

標　識　　作業区域には赤旗付竹竿を設置する。
海　図　　Ｗ７３
出　所　　鳥羽海上保安部

１３年１２９５項　　本州南岸　－　大王埼、波切港　ボーリング調査

下記地点でボーリング調査が実施される。

期　間　　平成14年1月9日～31日までの0830～1630
位　置　　下記2地点

[日本測地系]　　[世界測地系 WGS-84]

(1)　34-16-47.8N　136-54-15.3E　　34-16-59.8N　136-54-04.7E
(2)　34-16-47.6N　136-54-16.1E　　34-16-59.6N　136-54-05.5E

標　識　　ボーリングやぐらには赤旗及び黄灯を設置する。
海　図　　５６５０-79－Ｗ７８
出　所　　鳥羽海上保安部

◎　　お　知　ら　せ

年末年始の「四管区水路通報」は下記のとおり発行します。

記

○　第５０号（平成１３年最終号）　平成13年12月26日（水）

○　第　１号・総記　　平成14年 1月 9日（水）

＝＝

「四管区水路通報」に関する問合わせ先

第四管区海上保安本部　水路部　監理課　図誌係

〒455-8528　名古屋市港区入船２－３－１２

名古屋港湾合同庁舎（６階）

TEL　　052-661-1611（内線315）

FAX　　052-654-2536（FAXサービス兼用）

E-mail　zushi4@cue.jhd.go.jp

第四管区海上保安本部水路部インターネットアドレス

http://www.jhd.go.jp/cue/KAN4/index.htm

海上保安庁水路部インターネットアドレス　　http://www.jhd.go.jp/

平成１３年１２月２６日からインターネットアドレスが下記のとおり変更になります。

第四管区海上保安本部水路部インターネットアドレス

http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN4/index.htm

海上保安庁水路部インターネットアドレス　　http://www1.kaiho.mlit.go.jp/

また、FAXによるポーリングサービスも行っています。

FAX番号は『０５２－６５４－２５３６』です。

なお、IDコードやパスワードは設定していません。

（ポーリング受信のモードで、上記番号にアクセスします。機種によってはパスワードの入力を求められますが、その際は適当な４桁の数を入力します。）

＝＝

インターネットによる航行警報の提供について

インターネットにより、航行警報（NAVAREA XI航行警報、NAVTEX 航行警報、日本航行警報、管区（部署）
航行警報）を提供してます。

また、携帯電話（ｉモード、EZ-ウェブ、J-SKYウェブ）へのサービスとして、NAVTEX 航行警報、管区（部署）航行警報のうち、沿岸海域（約50キロメートル以内）を設け提供しています。

航行警報アドレス　　http://www.jhd.go.jp/cue/TUHO/nwj.html

携帯電話用アドレス

iモード対応機種　　http://www.jhd.go.jp/keitai/TUHO/keiho/

EZ-ウェブ対応機種　　http://www.jhd.go.jp/keitai/TUHO/keiho/ez/

J-SKYウェブ対応機種　　http://www.jhd.go.jp/keitai/TUHO/keiho/js/

世界測地系への移行及び日本測地系海図の廃版について

１　平成１４年３月までは・・

・我が国の海図のうち、日本及びその周辺海域の海図については、従来は日本測地系で刊行されていましたが、平成１２年４月からは世界測地系で刊行しており、平成１４年３月末までに、全て世界測地系海図へ移行されます。

・日本測地系海図によるものと世界測地系海図による海図が混在しますので、使用に際しては海図に使われている測地系とＧＰＳ等の測位システムの測地系を一致させるなど十分注意されるようお願いします。

・従来の日本測地系海図は、平成１３年１０月から段階的に廃版され、平成１４年３月末までに全て廃版となります。

・水路通報及び航行警報の位置表示は、日本及びその周辺海域については原則として日本測地系と世界測地系を併記することとしています。ただし、入手情報のうち測地系が明らかでない場合、また緊急に知らせる必要がある漂流物等については、「測地系不明」として提供する場合もあります。

２　平成１４年４月以降は・・

・緯度・経度は世界測地系に統一され、日本測地系海図は、全て使えなくなります。

・水路通報・航行警報の位置表示は、世界測地系のみになります。

このため、

◎下図の日本測地系海図の廃版予定及び「水路図誌目録」（平成13年7月刊行、同14年3月改版予定）を参照のうえ、早期に世界測地系海図の使用に移行されるようお願いします。

世界測地系海図の刊行及び日本測地系海図の廃版の詳細については、別途毎週の水路通報などでお知らせすることとしています。

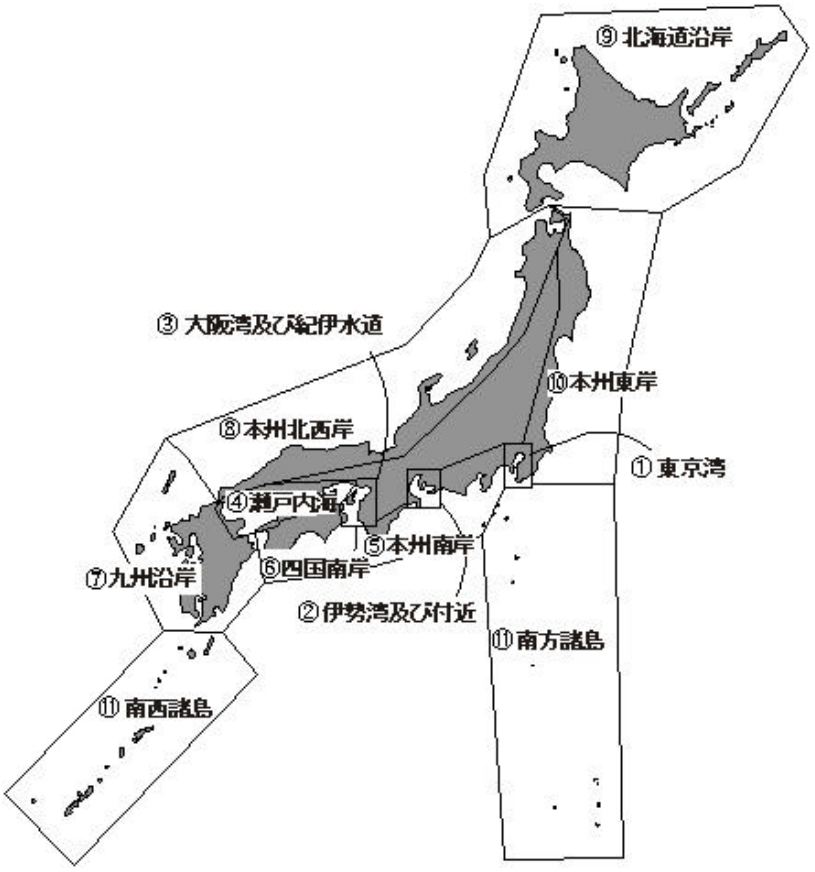
廃版予定海域及び時期

時期　平成13年10月～11月
①東京湾
②伊勢湾及び付近
③大阪湾及び紀伊水道
④瀬戸内海
⑤本州南岸
⑥四国南岸

時期　平成13年11月～14年3月
⑦　九州沿岸
⑧　本州北西岸

時期　平成13年12月～14年3月
⑨　北海道沿岸

時期　平成14年1月～2月
⑩　本州東岸

時期　平成14年1月～3月
⑪　南方・南西諸島

（注）以上の他、番号5000台の海図及び一部の海図の中には廃版されていないものもありますので、詳細は水路図誌目録を参照して下さい。